

第1回 パラダイムと原則 インサイド・アウト

あなたは、なぜ「7つの習慣」を学ぼうと思いましたか？

えいこさんがいいって言うから。というのは冗談でもないのですが、なんでも流れに逆らわず受け入れていこうと思ったので。

インサイド・アウト

 P.3
~ P.15-L.1

(P.14) 第二の偉大さ（才能に対する社会的評価）に恵まれていても、第一の偉大さ（優れた人格を持つこと）を欠いている人は多いものである。人格こそが第一の偉大さであり、社会的評価はその次にくる第二の偉大さである。

Work 1

あなたに良い影響を与えてくれた人	その人はあなたにどんな良い影響を与えてくれましたか？	
	個性主義的な側面	人格主義的な側面
氏名 えいこさん		
氏名 ゆういちろう		
氏名 西野さん 毎日発信される情報としての価値	人として	

上記を書いてみて、あらためて個性主義と人格主義についてどんなことを感じましたか。

.....

.....

.....

パラダイムの力・パラダイムシフトの力

 P.15-L.2
~ P.27

(P.15)「7つの習慣」は、効果的に生きるための基本的な原則を具体的なかたちにしたものである。「7つの習慣」のどれもが基礎であり、第一の偉大さにつながるものである。これらの習慣を身につけるのは、継続的な幸福と成功の土台となる正しい原則を自分の内面にしっかりと植えつけることに他ならない。

しかし、「7つの習慣」を本当に理解するためには、まず自分のパラダイムを理解し、パラダイムシフトの方法を知らなければならない。

(P.23) 自分の頭の中にある地図、思い込み、つまり基本的なパラダイムと、それによって受ける影響の程度を自覚し、理解するほど、自分のパラダイムに対して責任を持てるようになる。

(P.27) パラダイムと人格を切り離すことはできない。人間においては、あり方は見方に直結するのであり、どう見るとどうあるかは強い相関関係で結ばれているからだ。あり方を変えずに見方を変えることはできない。その逆もまたしかりだ。


Work2

パラダイムシフトに関しては、短期的、劇的な地下鉄での例、長期的に徐々に変化した子育ての例が本

中で紹介されています。あなたのパラダイムがシフトした経験について考えてみましょう。あなたのパラダイムシフトはどのようなものだったのでしょうか。パラダイムシフトしたことで、あなたの気持ちや行動が状況、どのような変化が起きましたか。

定期的に失敗をしています。30歳の時に友人と美容室とBARを併設した店舗をつくりました。順調な時はたくさんの方が集まりましたが、その後、失敗して友人は5,000万円の借金を背負い自己破産しました。周りから人がいなくなりました。陰では色々言われました。

原則中心のパラダイム

 P.28
~ P.42-L.12

(P.28) 人格主義の土台となる考え方は、人間の有意義なあり方を支配する原則が存在するということである。自然界に存在する引力の法則などと同じように、人間社会にもまた、時間を超えて不変であり、異論を挟む余地のない、普遍的にして絶対的な法則があるのだ。

(P.32) 私たちの頭の中の地図またはパラダイムをこれらの原則、自然の法則に近づけるほど、地図は正確になり、機能的に使えるようになる。正しい地図は、個人の効果性、人間関係の効果性に計り知れない影響を与える。態度や行動を変える努力をいくらしても追いつかないほど、大きな変化を遂げられるのである。

Work3

1 (1) あなたの仕事や生活の中でうまくいっていることは何でしょうか？（特に問題なくすすんでいることや良好な人間関係、等）

(2) それは、どんな原則に則っているからうまくいっているのでしょうか？

天気を信じる。街を信じる。

2 (1) あなたの仕事や生活の中でうまくいっていないことは何でしょうか？（課題がある、関係を改善する必要がある、等）

(2) それは、どんな原則に則ってないからうまくいっていないのでしょうか？

自分の成長を待つということを確信していなく焦ってしまっていた。大丈夫。ということは本当に大丈夫なのだから。

新しいレベルの思考



P.42-L.13
~ P 45

(P.43)「7つの習慣」とは、この新しいレベルの思考である。原則を中心に据え、人格を土台とし、インサイド・アウト（内から外へ）のアプローチによって、個人の成長、効果的な人間関係を実現しようという思考である。

(P.43) インサイド・アウトとは、一言で言えば、自分自身の内面から始めるという意味である。内面の最も奥深くにあるパラダイム、人格、動機を見つめることから始めるのである。

(P.44) アウトサイド・インのパラダイムに従った人は、おしなべて幸福とは言い難い結果となっている。被害者意識に凝り固まり、思うようにいかない我が身の状況を他の人や環境のせいにする。

Work4

1. 本の冒頭にコヴィー博士の息子さんの例が出てきます（P.6、P.7、P.10、P11）。この例でコヴィー博士夫婦が最初に持っていた見方は、どのようなものだったでしょうか。

2. コヴィー博士夫婦はその後、インサイド・アウトのアプローチに転換していきます。具体的には見方がどのように変わっていったのでしょうか。

3. あなたが置かれている状況の中でインサイド・アウトのアプローチに転換する必要のあることはどのようなことですか。

-----天気信じる。街信じる。人信じ、自分信じる-----

自己宣誓

今回の実践会を通じて、特に私が取り組みたいこと
